



《担当講義》

- 流通ビジネス
- 市場行動
- 経営組織
- 国際ビジネス ほか

《研究テーマ》

- マーケティング、消費文化

《プロフィール》

- 出身県:福岡県
- 血液型:B型
- 星座:牡牛座
- 好きな言葉:学ぶとは、いかに自らが知らざるかを知ること

《主な履歴》

- 広島大学大学院博士課程後期
- 広島県内の高等学校教員を経て、2012年より現職
博士(マネジメント、広島大学)

「先生の研究テーマと内容について教えていただけませんか。」

私の専門はマーケティングです。特に、現在は企業と消費者間における価値共創や消費文化について研究しています。一般的に価値共創とは、企業と消費者が協力して価値を創造することを意味します。非常に魅力的な言葉であると思いますが、しかし、本当に企業と消費者が協力することができのでしょうか。また歩進んで、その協力から価値を共創することができるのでしょうか。そこで、私は「価値共創へ繋がるドライバーとは何か」それ

企業と消費者が協力？がテーマ

を支える企業システムとはどのようなものか」をテーマに研究しています。また、クリエイティブティ(創造性)にも関心があります。「センスが良い」とか創造性が豊かな「人たちは、どのようにして、それを獲得しているのかに興味を持っています。」

「研究を始められたきっかけは何でしょうか？」

大学を卒業後、商業科目担当の高校教員として働いていました。研究とは無縁の生活を送っていました。ところが、マーケティングの教科書は面白くないな「マーケティングとは一体何なのだろう」

親しみやすく、話に花が咲く

大藪先生と出会う、早二年。マーケティングについてもっと勉強したいと思っていた私は、大藪ゼミの門を叩きました。初めて研究室を訪ねたとき、「イタ車」の話で盛り上がったことは今でも忘れません。大藪ゼミでは、まず本を読み、その内容をまとめ、皆にわかりやすく発表します。自分が本の内容をしっかりと理解し、マーケティングと同じ「顧客志向」で資料を作成することが求められます。そして発表者を選ぶ方法はルーレット、淡々とルーレットを回す先生、緊張するゼミ生たち。毎週手を抜けません！

あと、私たちゼミ生はよく研究室へお邪魔します。研究内容や進路については勿論、趣味の話から最近の恋愛事情まで(笑)本当に話やすく、親しみやすい先生です！

と考えるようになったことがきっかけで、大学院に進み研究を始めました。今では、マーケティングの魅力にはまっています。大学ではどのような学生だったのでしょうか？

大学からヨット競技をはじめ、大学生活のほとんどの時間をクラブ活動に費やしていました。今思えば、もっと勉強しておけば良かったと思いますが、クラブ活動を通じて、世代や国籍を超えた様々な人たちを出会うことができました。今の私は無いと思っています。特に、イギリス人のコーチから言

われた言葉が今でも忘れられません。私どうしたらあなたのように世界チャンピオンになれるか、「コーチ、簡単だよ、チャンピオンになれるまで続けることさ。」

「趣味は何でしょうか？」

しつこいようですが(笑)、趣味はヨットと自転車です。特にイメージからでしょうか、「味はヨットです」と話す「優雅ですが、全く違います！非常にハードなスポーツです。現在は、週末を利用して練習を行ない、全日本選手権にチャレンジしています。」

「岡山ファースト・インプレッションはどうですか？」

岡山市内にお気に入りのショップがありましたので、年に数回は岡山に買い物にきていました。これが増え、無駄遣いをして行く回数です。自転車や郊外をブラブラしてみようと思っています。

「学生にメッセージをお願いします。」

大学四年間で読書を沢山して欲しいと思います。皆さんに読みたい本を二冊だけ紹介して欲しいと思います。皆さんに読みたい本は「何を書いたら良いのか全然わかりませ〜ん」と思っている皆さんにちよつとしたヒントを与えてくれる本です。考えるとは「体どんなことなのか、また書くことは「体どんなことなのかを、分かり易い文章で書かれています。大学生の皆さんには必ず一度は読んで欲しい本です。好きなフレーズ:「ギリギリと机に向かっても思いつかなかったことが、ふとトイレにたった瞬間にひらめきがある。たくさん関連本を濫読している、何か本質が見えてくる。考えてみる、声に出して読んでみる。そして、人に話してみる過程で、徐々に鮮麗された考えになる。」